

ローテーションパターン例

ローテーションパターンA

1年目 4～9月	1年目 10～3月	2年目 4～9月	2年目 10～3月	3年目 4～9月	3年目 10～3月
烏山 1%超地域	烏山 1%超地域	北部 1%下地域	北部 1%下地域	地域 制限無し	地域 制限無し

ローテーションパターンB

1年目 4～9月	1年目 10～3月	2年目 4～9月	2年目 10～3月	3年目 4～9月	3年目 10～3月
烏山 1%超地域	烏山 1%超地域	北部 1%下地域	北部 1%下地域	地域 1%下地域	地域 1%下地域

ローテーションパターンC

1年目 4～9月	1年目 10～3月	2年目 4～9月	2年目 10～3月	3年目 4～9月	3年目 10～3月
烏山 1%超地域	烏山 1%超地域	北部 1%下地域	北部 1%下地域	地域 0.8%地域	地域 0.8%地域

・基幹施設(烏山)は連続して6ヵ月以上、連携施設(北部、地域)は1施設につき連続して3ヵ月以上の、合計3年間を研修必要条件としています。

・上記条件を満たしていれば、基幹施設、連携施設の研修期間は個々の希望に合わせて調整可能です。

対象の病院(1)

研修病院決定については、日本専門医機構のシーリング条件と合わせて、専攻医の希望と病院の受け入れ状況を考慮して、当該の委員会にて最終決定となります。地域病院から戻れなくなることはありません。専攻医の先生と面談の上、意向をなるべく配慮するように決定しています。

研修プログラムのイメージをご覧ください。

烏山

1%超地域

- 2018年度足下充足率1%より高い県を含むシーリング対象病院
- 本プログラムの基幹病院(東京都)
- 大学附属病院でありながら、単科の精神病院
- 連続して6ヵ月以上の勤務

北部

1%下地域

- 2018年度足下充足率1%以下の県を含むシーリング対象外の病院
- 精神科病床を持つ、大学附属病総合病院(神奈川県)
- 連続して3ヵ月以上の勤務、もしくは勤務選択無しでも可能

対象の病院(2)

地域
制限無し

- プログラムの連携病院
- 2018年度足下充足率1%より高い県を含むシーリング対象病院
- 2018年度足下充足率1%以下の県を含むシーリング対象外の病院
- 2018年度足下充足率0.8%以下の県を含む連携病院
- 上記を全て含む

- <東京都> 飛鳥病院・大内病院・成仁病院
鶴が丘ガーデンホスピタル・東京海道病院
東京都立松沢病院・平川病院・陽和病院
昭和大学病院附属東病院
昭和大学江東豊洲病院
- <神奈川県> 川崎田園都市病院・相模台病院
ハートフル川崎病院・大和病院
- <千葉県> 江戸川病院・聖マリア記念病院・田村病院
- <埼玉県> 川口病院・埼玉森林病院・戸田病院
- <茨城県> 土浦厚生病院・日立梅ヶ丘病院
- <群馬県> 群馬病院・三枚橋病院
- <青森県> 芙蓉会病院
- <山形県> 山容病院
- <福島県> 針生ヶ丘病院
- <新潟県> 有田病院・田宮病院
- <静岡県> ふれあい沼津ホスピタル
- <宮崎県> 県南病院
- <沖縄県> 嬉野が丘サマリヤ人病院・田崎病院

対象の病院(3)

地域

1%下地域

- プログラムの連携病院
- 2018年度足下充足率1%以下の県を含むシーリング対象外の病院

<茨城県> 土浦厚生病院・日立梅ヶ丘病院
<埼玉県> 川口病院・埼玉森林病院・戸田病院
<千葉県> 江戸川病院・聖マリア記念病院・田村病院
<新潟県> 有田病院・田宮病院
<静岡県> ふれあい沼津ホスピタル

<青森県> 芙蓉会病院
<山形県> 山容病院
<群馬県> 群馬病院・三枚橋病院
<神奈川県> 川崎田園都市病院・相模台病院
ハートフル川崎病院・大和病院

地域

0.8%地域

- プログラムの連携病院
- 2018年度足下充足率0.8%以下の県を含むシーリング対象外の病院

<福島県> 針生ヶ丘病院
<茨城県> 土浦厚生病院・日立梅ヶ丘病院
<埼玉県> 川口病院・埼玉森林病院・戸田病院
<千葉県> 江戸川病院・聖マリア記念病院・田村病院
<新潟県> 有田病院・田宮病院
<静岡県> ふれあい沼津ホスピタル